

豊かな自然を未来につなぐため、いま私たちができること

# 自然再生シンポジウム ～見えてきた丹沢再生～

平成 23 年 10 月 30 日 (日)

12:30 ～ 17:00

(12:00 開場 12:00 ～ 12:30 ポスターコーナー自由閲覧)

丹沢山地は身近な大自然として首都圏の多くの方々に親しまれ、県民の暮らしを支える大切な水源地にもなっていますが、1980年代から自然環境の衰退が深刻化しています。そこで県民、企業、学識者、行政などが連携して取り組み、5年の節目を迎えました。

今回は、「見えてきた丹沢再生」をテーマとし、丹沢を知り抜いた人々から、これまでの活動報告を行い、今後の取組みについて意見交換を行います。

豊かな自然を未来へつなぐため、いま私たちができることは何か、丹沢の自然環境について一緒に考えてみませんか。

場 所：かながわ労働プラザ 多目的ホール

定 員：280 名（事前申込制、申込みは裏面へ）

参加費：無料

主 催：丹沢大山自然再生委員会

共 催：神奈川県自然環境保全センター



人も自然も  
いきいき  
丹沢





## プログラム

### 1 基調報告

自然再生の長期的視点と短期的視点 –丹沢自然再生の時間軸について考える–  
(鈴木雅一 東京大学大学院)

### 2 活動報告

#### ○地域で活動する団体の報告

- ・ひろげよう！表丹沢活動の輪 ～ビジターセンターから～  
(柳川美保子 公益財団法人神奈川県公園協会 秦野ビジターセンター)
- ・北丹沢青根地域から (杉本憲昭 NPO 法人北丹沢山岳センター)

#### ○東丹沢の沢や水場の大腸菌検査 (小林朋子 神奈川県勤労者山岳連盟)

#### ○丹沢の鳥類と丹沢湖における外来種カナダガン問題 (石井隆 日本野鳥の会神奈川支部)

#### ○丹沢大山自然再生計画の取組み (羽太博樹 神奈川県自然環境保全センター)

### 3 ポスター発表

表丹沢地域の活動団体、ビジターセンター、日本野鳥の会神奈川支部、NPO法人みろく山の会、丹沢大山ボランティアネットワーク、自然公園指導員など

### 4 意見交換

#### ○問題提起

- ・丹沢大山自然再生計画への評価と要望 (中村道也 NPO法人丹沢自然保護協会)
- ・丹沢大山自然再生計画への科学的評価 (羽山伸一 日本獣医生命科学大学)

#### ○会場との意見交換

司会：壺阪敏秀 株式会社テレビ神奈川

石井隆、木平勇吉、小林朋子、杉本憲昭、鈴木雅一、谷川潔、中村道也、羽山伸一、柳川美保子 (五十音順)

#### ○総括 (新堀豊彦 NPO法人神奈川県自然保護協会)

## 問合せ・申込み

丹沢大山自然再生委員会事務局

(神奈川県自然環境保全センター自然再生企画課内)

電話：046-248-0323 (内線298)

FAX：046-248-0737

Email：info@tanzawasaisei.jp

ホームページ：http://www.tanzawasaisei.jp/

行事名・住所・氏名・FAX 番号・同行者を明記して、  
10月20日までにお申込ください。

## 会場のご案内

